

心臓財団 季報



公益財団法人

日本心臓財団

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-7-10 松楠ビル6階

■Tel: 03-5209-0810 ■Fax: 03-5209-0830 ■e-mail: info@jhf.or.jp ■URL: https://www.jhf.or.jp

No.248 SEP.10, 2022

健康ハートウィーク2022

8月10日(810:ハート)は健康ハートの日。日本心臓財団が1985年に提唱して以来、この日を中心に心臓病予防啓発活動をしてきました。昨年より、日本心臓財団、日本循環器学会、日本循環器協会の三団体が協力して、さまざまなイベントを実施しています。

昨年はコロナ禍でオンラインイベントのみの実施でしたが、今年は、健康ハートウィーク2022と題して、実開催イベントも含め、多くのラインナップを企画しました。しかしながら、コロナ禍はいまだ収まらず、シンポジウムは少人数参加で、また小学生向けの体験教室はオンラインのみの開催となりました。それでもネットでの反応など多くの方の関心を集め、ご自身の心臓と健康について考える、よいきっかけになったと思っております。

ご寄附をいただきました皆様、ご後援いただきました団体、ご協賛いただきました企業に厚く御礼申し上げます。



健康ハートウィーク2022 イベント・ラインナップ

7/28(木)

19:00 健康ハートウィーク2022 特別企画
循環器領域で東洋医学が貢献できること
20:20 *医療者向け (オンライン)

7/30(土)

15:00 健康ハートの日2022 × 横浜FC
ニッパツ三ツ沢球技場にブース展示

8/10(水)

14:00 第3回 健康ハート・シンポジウム
東京・一ツ橋ホールにて開催
*医療従事者向け
心筋梗塞患者と家族インタビュー;
心疾患を防ぐために明日からできること
(日本循環器協会HPで8月10日公開)
心臓病をもってはたらく;
知ってほしい先天性心疾患のいま
(日本循環器協会HPで8月10日公開)
ラーメンYouTuber SUSURU X
健康ハートウィーク2022コラボ企画:
「現役医師たちにSUSURUの毎日ラーメン
生活を見せてみた」

8/11(木・祝)

10:00 夏休み自由研究
「すごい心臓 小学生向け心臓教室」
(オンライン)

13:00 減らせ突然死トークショー & 全国でPUSH!
~胸骨圧迫とAEDを学ぼう~
(オンライン)

13:30 健康ハートの日 記念イベント
心臓弁膜症の治療・術後管理について
-抗凝固剤(ワルファリン)との付き合い方-
(オンライン)

15:00 集まれ! 未来のドクター
心臓の専門医に聞く、医師(プロフェッショナル)とは?
~医学部受験から仕事まで本音で語ります!~
*高校生、予備校生向け(オンライン)

後援: 日本医師会 日本内科学会 日本心臓病学会 日本心不全学会 日本心臓血管外科学会
日本心血管インターベンション学会 日本小児循環器学会 日本不整脈心電学会
日本心臓リハビリテーション学会 日本AED財団 横浜FC

協賛: アボットメディカルジャパン合同会社 大塚製薬株式会社 小野薬品工業株式会社 第一三共株式会社
ニプロ株式会社 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 日本メドトロニック株式会社 株式会社ツムラ

健康ハートの日2022 × 横浜FC

プロサッカーチームの横浜FCとコラボして、7月30日(土)、2022明治安田生命J2リーグ第29節 横浜FC 対 いわてグルージャ盛岡の試合開催時に、ニッパツ三ツ沢球技場にてブースを展示しました。横浜FC所属のサウロ ミネイロ選手は心臓病を克服してプロサッカー選手になる夢をかなえた選手です。ミネイロ選手の実物大パネルでの写真撮影や、横浜FC所属選手のサインボールなどが当たる抽選会、球技場AEDマップやAEDの展示、心臓病予防パンフレットの配布などを行いました。

また、日本循環器学会禁煙推進キャラクターのすわん君も登場し、ハーフタイムにはピッチ内を一周しました。

当日、横浜FCより記念グッズとして販売されたミネイロ選手Tシャツと健康ハートの日&横浜FCコラボキーホルダーの売り上げの一部を日本心臓財団にご寄附いただきました。

健康ハートの日特設サイトでは、ミネイロ選手と循環器医師によるスペシャル対談を掲載しています。健康ハートウィーク2022実行委員長である聖マリアンナ医科大学の木田圭亮先生と、ニッパツ三ツ沢球技場に隣接する横浜市立市民病院の北島龍太先生が、ミネイロ選手に、サッカーのこと、好きな食べ物や日本とブラジルの違い、そして心臓病克服の経緯や日常生活の注意など、さまざまなお話を伺っています。こちらもぜひご覧ください。



健康ハートの日2022×横浜FC

サウロ ミネイロ選手と心臓病予防について学ぼう!!

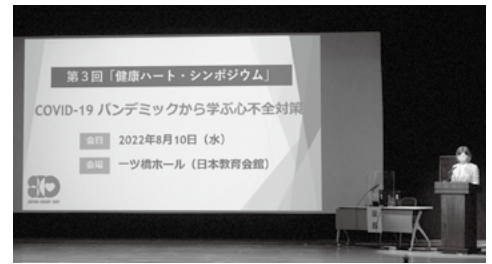


第3回 健康ハート・シンポジウム

8月10日(水)、東京・一ツ橋ホール(日本教育会館)にて、医療従事者を対象にした第3回健康ハート・シンポジウムが開催されました。

テーマは、「COVID-19パンデミックから学ぶ心不全対策」です。

超高齢社会により心不全患者が爆発的に増加し医療負荷が生じることを「心不全パンデミック」と呼びますが、過去2年間にわたるCOVID-19パンデミックは実際に医療提供体制の破綻を生み出しました。この大きな課題をどのように克服するか、COVID-19の対応から討議を行いました。



後列左より

木田圭亮 先生、岸拓弥 先生、筒井裕之 先生、
前村浩二 先生、野出孝一 先生、高橋哲也 先生、
原田睦生 先生

前列左より

矢野晴美 先生、小室一成 先生、矢崎義雄 先生、
平田健一 先生、石津智子 先生、飴谷恭平 氏

14:00 主催者 開会挨拶 矢崎義雄 先生	15:30 【講演3】心不全のパンデミック対策
14:08 ビデオメッセージ 高円宮 妃殿下	演者:筒井裕之 先生(座長:平田健一 先生)
14:15 日本心臓財団研究褒賞授与式	16:00 【講演4】心不全のリハビリテーション
14:30 【講演1】新型コロナウイルス時代のワクチン予防	演者:高橋哲也 先生(座長:小室一成 先生)
演者:矢野晴美 先生(座長:岸拓弥 先生)	16:20 主催者 御礼 小室一成 先生
15:00 【講演2】COVID-19と心不全	16:28 主催者 閉会挨拶 平田健一 先生
演者:野出孝一 先生(座長:前村浩二 先生)	16:30 閉会
15:20 休憩	

日本心臓財団研究褒賞(2022年度)

日本心臓財団では、循環器病学の進歩に寄与する研究の奨励と、さらに将来の飛躍が期待される若手研究者の育成を目的として、基礎研究1名、臨床研究1名の「日本心臓財団研究褒賞」を設けることにいたしました。

対象は、日本循環器学会会員で40歳未満の研究者です。書類選考と選考委員による選考委員会によって、下記の2名が受賞されました。受賞者には、健康ハート・シンポジウムに先立つ贈呈式にてトロフィの授与と副賞各50万円が送られました。



左から小室一成 先生(選考委員長)、小保方優 先生、
候聡志 先生、矢崎義雄 先生(日本心臓財団理事長)

基礎部門: 候 聡志 (東京大学大学院医学系研究科循環器内科学講座、重症心不全治療開発講座)

臨床部門: 小保方優 (群馬大学医学部附属病院循環器内科)

すごいぜ 心臓「小学生向け心臓教室(オンライン)」

昨年実施して好評だった、夏休みの自由研究にも役立つ小学生向け心臓教室「すごいぜ 心臓」を今年もオンラインで実施しました。当初はこのオンライン授業プラス実際に小学生たちに会場に来ていただき、医療機器などの体験コーナーも実施する予定でしたが、コロナ感染再拡大のため、オンラインのみになりました。

320の方が事前登録され、当日は228名の小学生が参加し、チャットを上手に活用して質問や感想を書いてくれました。

1時間目はクイズ形式で心臓についていろいろ学びながら、心臓の音とリズムについて楽しく勉強しました。

2時間目の図工は、100均グッズで聴診器を作る授業。できあがった写真をたくさんの小学生がSNSに投稿し、「自分の心臓の音が聞こえました」などとコメントしてくれました。

3時間目は人が突然倒れた場合の胸骨圧迫の練習。禁煙推進キャラのすわん君や小学生も参加して、人形やテニスボールなどを使った練習を行いました。

4時間目は心臓についてわからないことをなんでも聞いてみようというコーナーで、事前にいただいた質問や、チャットでのその場での質問に岸拓弥先生がどんどん答えていきました。



1時限目：音楽



2時限目：図工



3時限目：体育

減らせ突然死トークショー & 全国でPUSH! (オンライン)

健康ハートの日前後に全国で一斉に市民を対象にした救命講習を実施する「全国でPUSH!」運動を毎年行っている大阪ライフサポート協会、日本AED財団、日本心臓財団。今年は健康ハートウィーク2022(日本心臓財団、日本循環器学会、日本循環器協会)とコラボした「減らせ突然死トークショー&全国でPUSH!〜胸骨圧迫とAEDを学ぼう〜」をオンラインで8月11日(木・祝)に行いました。

当日は約150人がオンラインで参加し、第一部では、プロレスラー蝶野正洋さんや息子さんを突然死で亡くした前重さんご夫妻が、AED普及へのメッセージを込めたトークショーを行い、第二部では、アニメを見ながら胸骨圧迫とAEDの使い方を実際に体験しました。成人男性の胸骨圧迫には、約30キロの力が必要とのことで、自宅で体重計にクッションなどを乗せて、その上から体重計が約30キロになるように押してみるなど、汗をかきながら皆さん熱心に胸骨圧迫の練習をそれぞれの自宅などパソコンの前で行っていました。



集まれ！未来のドクター

スタジオに医学部を目指す高校生4名に来ていただき、第一部では現役の循環器医師とともに、高校生活や受験勉強について、また医学部を目指した理由や循環器医師としての仕事についてなど、さまざまなお話をさせていただきました。また、第二部では心臓移植の患者さんにオンラインで参加いただき、病気になる前ととなってからの生活や、人工心臓での暮らし、臓器移植への思いなどを語っていただき、高校生たちも真摯にその実体験を聞きながら、質問をしたり、自分が将来医師としてどのように関わっていけばよいかなど、抱負を語っていただきました。医師を目指す若者の熱心なトークに、現役医師たちも嬉しそうでした。



現役医師たちにSUSURUの毎日ラーメン生活を見せてみた

フォロワー100万人を誇る人気Youtuberで、「毎日ラーメン健康生活」と銘打って、毎日ラーメンを食べ歩く動画をアップしているSUSURUさん。そのラーメン生活の密着動画を見ながら、真に健康なラーメン生活とはなんなのか、持続可能なラーメン生活を目指して、SUSURUさんと医療者が本気で語るYoutube動画タイプアップ企画です。



健康ハートの日特設サイトにアーカイブ掲載中

今回の季報で紹介した健康ハートウィーク2022のオンラインイベントのいくつかは、特設サイトにてアーカイブが視聴可能です。ぜひご覧ください。

健康ハートの日×横浜FCコラボ
「心臓病を克服したミネイロ選手と循環器医師のハート対談」
<https://www.kenko810.com/event2022/entry/yokohama-fc/>



集まれ！未来のドクター（高校生、予備校生向け）
<https://www.kenko810.com/event2022/entry/mirai-doctor/>



すごいぜ 心臓「小学生向け心臓教室」
<https://www.kenko810.com/event2022/entry/heart-class/>



心筋梗塞患者と家族インタビュー
心疾患を防ぐために明日からできること
<https://www.kenko810.com/event2022/entry/post-1/>



現役医師たちにSUSURUの毎日ラーメン生活を見せてみた (SUSURU TV)
<https://www.kenko810.com/event2022/entry/sustainability/>



健康ハートの日特設サイト
<https://www.kenko810.com>



令和4年度(2022年度)日本心臓財団研究奨励事業募集要項

研究奨励金および応募資格：

(1) 第48回日本心臓財団研究奨励

1件200万円を10件。

わが国に在住し、心臓血管病の基礎、臨床または予防に携わる40歳未満の研究者(1982年4月1日以降に生まれた者)。

(2) 第3回日本心臓財団拡張型心筋症基礎研究助成(Ⅰ基金)

1件200万円を2件。

わが国に在住し、拡張型心筋症の基礎研究に携わる研究者。

なお、応募はひとり1件に限ります。過去に研究奨励金を受けた者は、再度応募できません。また、過去に拡張型心筋症治療開発研究助成(ほのかちゃん基金)を受けた者は、拡張型心筋症基礎研究助成(Ⅰ基金)に応募できません。

応募方法：当財団ホームページをご覧ください。

選考方法および発表：

当財団選考委員会において選考し、理事会で決定します。

2023年2月中に選考結果を発表する予定です。

助成対象者には2023年3月下旬に贈呈式を予定しています。

助成対象者の公表：

助成対象者の氏名、年齢、所属、研究課題を当財団機関紙、ホームページ等に公表します。

応募期間：2022年9月1日～10月15日

日本心臓財団・バイエル薬品 第36回海外留学助成募集要項

助成対象：心臓病・脳卒中・高血圧・動脈硬化症等の循環器領域の研究に携わる研究者

助成額：1件300万円とし原則として10件

応募資格：

次の事項のすべてに適合すること

- 1) 初めての海外留学であること
- 2) 40歳未満(1983年4月1日以降生まれ)で日本在住であること
- 3) 1年以上留学し、帰国後日本の学術振興に寄与すること
- 4) 留学先研究機関の責任者または受入者の承諾を得ていること
- 5) 一定の研究業績を有すること
- 6) 2023年4月1日～2024年3月31日の間に出発の予定であること

なお、選考決定後、留学前に留学先を変更した場合や期間内に出発の予定が決まらない場合は、取消すこともあります。

応募方法：当財団ホームページをご覧ください。

選考方法および発表：

当財団海外留学助成選考委員会において選考し、当財団理事会で決定します。

2023年2月下旬に選考結果を発表する予定です。

助成対象者には2023年3月下旬に贈呈式を予定しています。

助成対象者の公表：

助成対象者の氏名、年齢、所属、研究課題、留学先名を当財団機関紙、ホームページ等に公表します。

応募期間：2022年10月1日～11月30日

教室(医局)・病院(医院)・医師会賛助会員の皆様

日本心臓財団と日本循環器学会が共同発行している月刊誌「心臓」の発行と当財団の運営を支えていただいている賛助会員の皆様を感謝の意を表して掲載させていただきます。

教室(医局)賛助会員

札幌医科大学循環器内科	東邦大学循環器内科	大阪医科薬科大学内科学Ⅲ
北海道大学循環器内科	東邦大学医療センター大橋病院循環器内科	大阪大学循環器内科
弘前大学循環器腎臓内科	日本医科大学循環器内科	大阪大学臨床遺伝子治療学
東北医科薬科大学循環器内科	日本医科大学多摩永山病院循環器内科	関西医科大学循環器内科
東北大学循環器内科	日本大学循環器内科	近畿大学奈良病院循環器内科
山形大学第一内科	北里大学循環器内科	奈良県立医科大学循環器内科
筑波大学循環器内科	昭和大学藤が丘病院循環器内科	神戸大学循環器内科
群馬大学循環器内科	聖マリアンナ医科大学循環器内科	神戸大学心臓血管外科
千葉大学循環器内科	東海大学循環器内科	鳥取大学循環器内科
帝京大学ちば総合医療センター循環器内科	横浜市立大学循環器内科	広島大学循環器内科
日本医科大学千葉北総病院循環器内科	信州大学循環器内科	山口大学器官病態内科学
埼玉医科大学国際医療センター心臓内科	新潟大学循環器内科	香川大学循環器・腎臓・脳卒中内科
自治医科大学附属さいたま医療センター循環器内科	金沢医科大学循環器内科	愛媛大学循環器内科
獨協医科大学埼玉医療センター	金沢大学循環器内科	徳島大学循環器内科
杏林大学循環器内科	金沢大学心臓血管外科	高知大学老年病・循環器内科
慶應義塾大学循環器内科	富山大学第二内科	九州大学循環器内科
順天堂大学循環器内科	福井大学循環器内科学	久留米大学心臓血管外科
帝京大学循環器内科	順天堂大学医学部附属静岡病院	福岡大学心臓血管内科
東海大学医学部附属八王子病院	浜松医科大学循環器内科	佐賀大学循環器内科
東京医科歯科大学循環器内科	名古屋市立大学循環器内科	長崎大学循環器内科
東京医科大学循環器内科	名古屋大学循環器内科	大分大学循環器内科
東京医科大学八王子医療センター循環器内科	藤田医科大学循環器内科	熊本大学循環器内科
東京慈恵会医科大学循環器内科	滋賀医科大学呼吸循環器内科	宮崎大学循環器内科
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター循環器内科	三重大学循環器内科	鹿児島大学心臓血管内科
東京女子医科大学東医療センター心臓血管診療部	京都大学循環器内科	
東京大学循環器内科	京都府立医科大学循環器・腎臓内科	

病院(医院)賛助会員

旭川リハビリテーション病院	小田原循環器病院	岩国医療センター
木原循環器科内科医院	横浜栄共済病院	美祢市立病院
札幌中央病院	横浜南共済病院	済生会今治病院
札幌心臓血管クリニック	済生会横浜市南部病院	今治第一病院
札幌東徳洲会病院	抱生会丸の内病院	喜多医師会病院
北海道大野記念病院	金沢医療センター	市立宇和島病院
北海道社会事業協会帯広病院	済生会富山病院	近森会近森病院
本荘第一病院	富山赤十字病院	春陽会うえむら病院
仙台厚生病院	市立湖西病院	新小文字病院
仙台循環器病センター	聖隷浜松病院	杉循環器内科病院
三友堂病院	トヨタ記念病院	福岡記念病院
大原総合病院	澄心会名古屋ハートセンター	福岡新水巻病院
福島赤十字病院	藤田医科大学ばんたね病院	福岡青洲会病院
高安内科循環器科	岐阜県総合医療センター	済生会福岡総合病院
国際医療福祉大学病院	澄心会岐阜ハートセンター	ヨコクラ病院
新小山市民病院	慈朋会澤田病院	大分岡病院
慶友会慶友整形外科病院	松波総合病院	済生会熊本病院
博仁会第一病院	近江八幡市立総合医療センター	都城市郡医師会病院
千栄会高瀬クリニック	伊勢赤十字病院	青仁会池田病院
鶴谷病院	宇治病院	鹿児島市医師会病院
輝城会沼田脳神経外科循環器科病院	京都桂病院	鹿児島生協病院
蜂谷病院	ゆやまクリニック	翔南会翔南病院
東葛病院	小松病院	かりゆし会ハートライフ病院
かわぐち心臓呼吸器病院	松下記念病院	
関越病院	みどり病院	
北里大学メディカルセンター	毅峰会吉田病院	
埼玉県立循環器・呼吸器病センター	高清会高井病院	
さいたま市民医療センター	健生会土庫病院	
深谷赤十字病院	公立那賀病院	
板橋中央総合病院	誠佑記念病院	
江戸川病院	北播磨総合医療センター	
関東中央病院	倉敷中央病院	
榑原記念病院	しげい病院	
聖路加国際病院心血管センター	JR広島病院	
虎の門病院	県立広島病院	
野村病院	東広島医療センター	
東大和病院	済生会広島病院	
武蔵野赤十字病院	福山循環器病院	

医師会賛助会員

日本医師会
東京都医師会
上尾市医師会
葛飾区医師会
藤岡多野医師会
前橋市医師会

当財団をご支援くださる方

賛助会員として本年度にご支援いただいた方々のご芳名を掲載させていただきました。

(2022年6月～2022年8月) (五十音順)

赤木 禎治 様	岡崎 修 様	楠岡 英雄 様	庄田 隆 様	中原 容 様	松岡 博昭 様
明石 嘉浩 様	岡田 幾太郎 様	楠川 禮造 様	白土 邦男 様	中村 真潮 様	松永 正人 様
阿古 潤哉 様	小川 聡 様	久保田 徹 様	杉 薫 様	西村 重敬 様	松本 万夫 様
足達 寿 様	荻野 均 様	窪田 博 様	杉本 恒明 様	丹羽 明博 様	水重 克文 様
新 博次 様	奥野 修 様	栗原 敏 様	須藤 英仁 様	野村 雅則 様	水野 杏一 様
池田 隆徳 様	奥村 健二 様	小池 城司 様	千田 彰一 様	橋本 敬太郎 様	三田村 秀雄 様
池田 孝之 様	小澤 利男 様	小須賀 健一 様	高橋 敦男 様	羽田 勝征 様	三輪 牧人 様
和泉 徹 様	小野 高史 様	小谷 英太郎 様	高村 雅之 様	馬場 俊六 様	村山 正博 様
市川 悦 様	小野 稔 様	児玉 安司 様	高本 眞一 様	林 和広 様	望月 茂 様
伊藤 貞嘉 様	笠原 眞悟 様	後藤 京子 様	高安 徹雄 様	早野 元信 様	森河 裕子 様
伊藤 七郎 様	片見 初江 様	小柳 仁 様	高柳 寛 様	東 登志夫 様	安井 健二 様
伊藤 隆之 様	加藤 正明 様	近藤 高明 様	武田 信彬 様	菱田 仁士 様	山下 武志 様
井上 博 様	金丸 憲司 様	犀川 哲典 様	田澤 誠 様	平岡 昌和 様	山村 憲 様
猪又 孝元 様	加納 達二 様	坂田 泰史 様	田邊 健吾 様	平田 恭信 様	弓削 浩 様
上島 弘嗣 様	河合 智矢 様	櫻田 春水 様	堤 健 様	日和田 邦男 様	吉野 秀朗 様
打田 俊司 様	川崎 雅規 様	笹野 哲郎 様	土肥 薫 様	福田 恵一 様	吉松 秀明 様
浦 信行 様	上松瀬 勝男 様	佐田 政隆 様	外山 淳治 様	福田 孝太郎 様	渡邊 和子 様
上保 紀夫 様	菊池 健次郎 様	佐藤 和徳 様	永井 良三 様	藤田 英雄 様	
大島 文雄 様	北村 和雄 様	島田 和幸 様	長澤 一成 様	古川 貞二郎 様	他匿名13名
大和田 憲司 様	木村 彰方 様	下川 宏明 様	中田 八洲郎 様	松岡 信吾 様	

当財団へご寄附をいただいた方

次の方々からご寄附を賜りました。ご芳名を感謝の意を表して掲載させていただきます。

(2022年6月～2022年8月) (五十音順)

荒木 嗣弘様	石川 弓子様	小川 裕子様	小林 友子様	椎名 道子様	芝田 正広様
清水 博文様	粒良 幸正様	友信 正弘様	中村 哲彦様	花澤 曜聿様	平井 裕二様
福田扶佐子様	星野 征夫様	堀内 成悟様	前田 幸大様	松本 公洋様	森本 薫様
山田さつき様	他 匿名6名				

■セカンドオピニオンへのご寄附

匿名1名

ご寄附のお願い

日本心臓財団は、循環器病を克服するため、研究助成、予防啓発、さらに循環器病に関する皆様からのメール相談などを行ってまいりました。今後もこのような活動を継続させていただけますよう、皆様からのご支援をお待ち申し上げております。何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

当財団は公益財団法人の認定を受けておりますので、当財団へのご寄附は税法上の優遇措置が適用され、所得税(個人)、法人税(法人)の控除が受けられます。

また、税額控除に係る証明を取得しておりますので、個人の方からのご寄附につきましては所得控除と税額控除のいずれか一方を選択いただくことができます。

■三井住友銀行 丸ノ内支店

普通 0801474

■三菱UFJ銀行 丸の内支店

普通 4025878

■ゆうちょ銀行

一般振替口座 00140-3-173597

(ゆうちょ銀行 ○一九 (ゼロイチキユウ) 店

当座 0173597)

口座名：公益財団法人 日本心臓財団

ザイ) ニホンシンソウザイダン